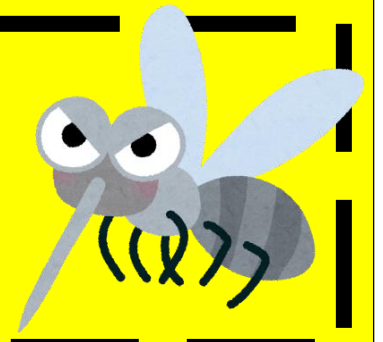


群馬県感染症発生動向調査情報（週報） 【富岡保健所Ver.】

令和5年第41週（令和5年10月9日～10月15日） 令和5年10月23日 富岡保健所

渡航先では蚊に注意！！



蚊媒介感染症とは、病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症のことで、デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、日本脳炎、ウエストナイル熱、マラリアなどがあります。

これらの感染症は主に熱帯、亜熱帯地域で流行しており、国内で日本脳炎以外の蚊媒介感染症に感染することはほとんどありません。

しかし、海外から来日したヒトがデング熱などを発症しており、そのヒトを刺した蚊が他のヒトを刺すと、国内でもその感染症が広がる可能性があります。実際に2014年および2019年にデング熱の国内感染例が報告されました。今回は管内でも届出のあったデング熱についてお知らせします。

デング熱の特徴

- ✓デング熱は、デングウイルスが感染しておこる感染症です。
- ✓熱帯や亜熱帯の全域で流行しており、特に東南アジア、南アジア、中南米で患者の報告が多くなっています。
- ✓主な症状は発熱、頭痛、筋肉痛、発疹などです。
- ✓まれに重症化する場合があります、早期に適切な治療が重要です。
- ✓蚊を介して感染します⇒蚊に刺されないようにすることが重要！！

【対策】流行地では長袖・長ズボンを着用、素足でのサンダル履きを避ける、白など薄い色の服を選ぶ、露出する部分には虫除けスプレーを使用する



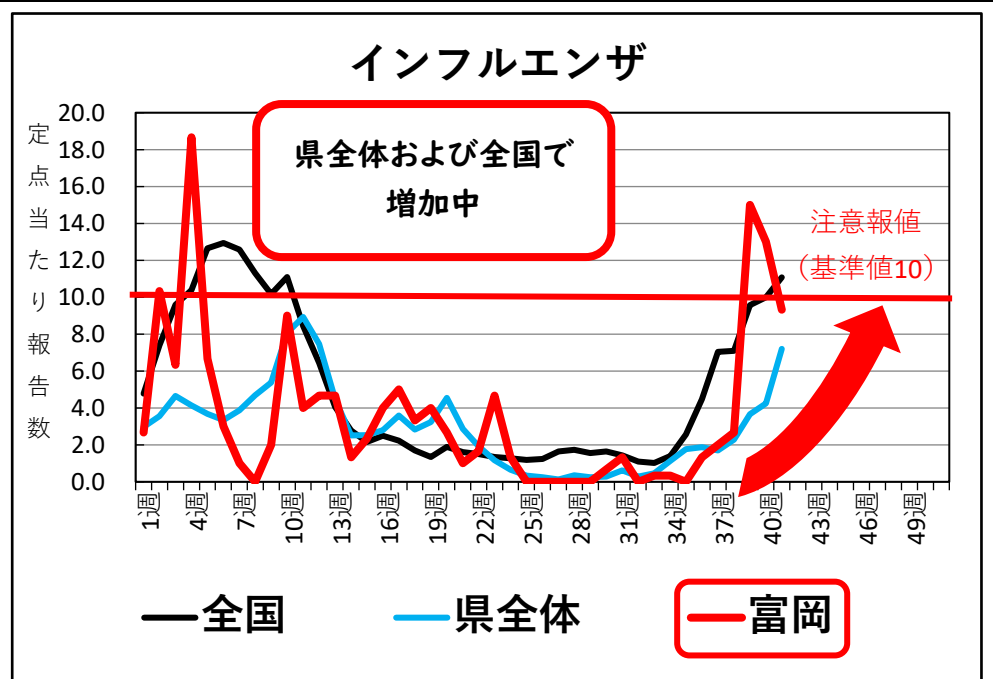
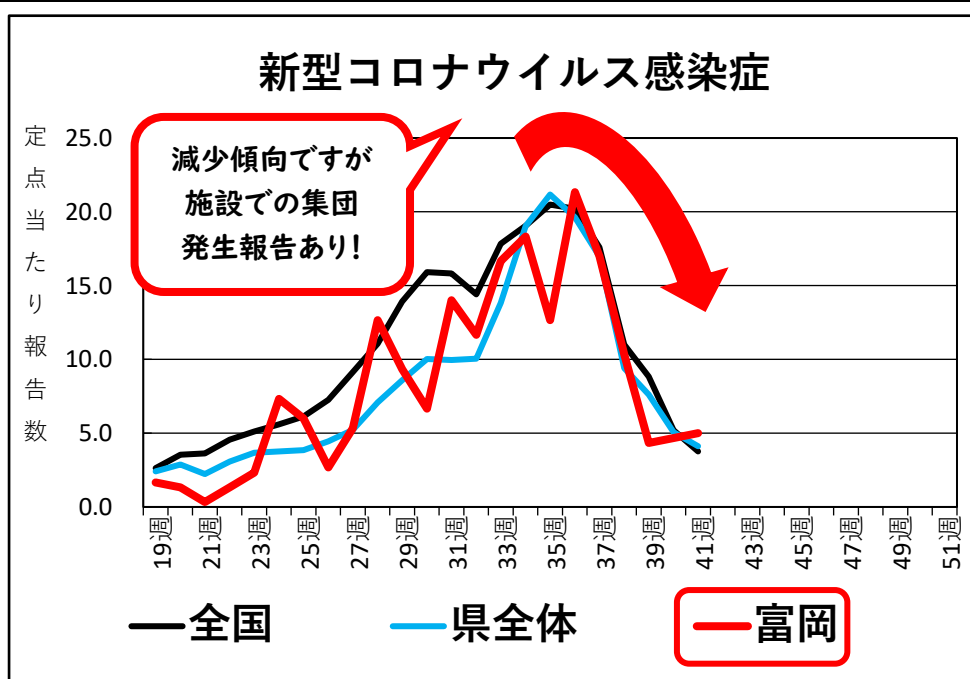
帰国後も2週間は注意が必要！

デング熱の潜伏期間（蚊に刺されたあと症状が出るまで）は2～14日です。

帰国後に症状が出た場合は、医療機関に渡航先や渡航期間、渡航先での活動などについて事前に電話相談の上、速やかな受診をおススメします。

全数報告(富岡保健所管内)

【4類感染症】デング熱 1件



※感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しております

★その他の感染症の情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>

